

平成 31 年 1 月 17 日

岩手県 P T A 連合会  
会長 田 口 昭 隆 様

北海道 P T A 連合会  
会長 萩 澤 教 達

災害お見舞いについて (お礼)

厳寒の候、貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より北海道 P T A 連合会に対しまして、ご理解ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

さて、この度の平成 30 年度北海道胆振東部地震による地震災害に対しまして、温かいお心遣いをいただき心より感謝申し上げます。

いただきましたお見舞金は、特に被害の大きかった厚真町・安平町・むかわ町の各小中学校に在籍する児童・生徒へのお見舞いとして使わせていただきます。

お見舞いの内容は、地震発生より 2 週間ほど経過した 9 月 20 日現在において避難所生活を余儀なくされていた児童・生徒のいる家庭 1 世帯当たり 5,000 円のお見舞金と、上記 3 町の全小中学校の児童・生徒全員に図書カードをお渡しさせていただきました。

贈られた小中学校の校長先生や教頭先生からは、「ありがとうございます。」「子どもたちに笑顔が戻りました。」「元気の出た様子が見られました。」等の声が寄せられています。

また、先日胆振東部地区 P T A 連合会からは、「各小中学校の被害の状況は、それぞれ異なっておりますが、多くの皆様のご支援をいただき、元通りとはならないまでも、通常に近い形での学習活動が可能になってきております。また、校舎が使用できないため、施設を間借りして授業を行っている追分小学校・早来中学校につきましても、3 学期からは修繕した校舎および仮設校舎で学習活動が可能となる見通しとなっております。今後も保護者・地域と学校がより一層連携を深めながら、P T A 活動の充実・発展を目指し邁進していく所存です。」とのお知らせもいただいています。

今後も、北海道 P T A 連合会はこの度の地震で被害に遭われた地区の P T A 連合会と連携を図りながら、児童・生徒の健全な成長が図られるよう支援を行っていく所存です。

最後になりましたが、この度ご支援を賜りました貴 P T A に重ねて感謝申し上げますと共に被災地も徐々にではありますが確実に復興に向かっていくことをお伝えし、まずは書中をもちましてお礼とさせていただきます。